

着信を制限する

電話を受けることのできる相手を制限します。相手(電話番号やグループ)を指定して着信を拒否します。また、発信者番号が通知されない着信を制限することもできます。

- 着信制限は割込通話サービス(P.193)には対応していないため、割込通話サービスをお申し込みの場合、通話中に電話がかかってくるとすべて着信します。通話中の着信は、表示画面により相手を確認してください。
- 着信を拒否した場合でも、着信履歴には記録が残ります。
- 着信制限を[ON]に設定すると、画面に着信制限が表示されます。

- 1 クロスメニューから (設定) [プライバシー] [着信制限] ロック No. を入力

| 着信制限 | |
|----------|-----|
| 指定着信拒否 | OFF |
| 発信者非通知 | OFF |
| 公衆電話 | OFF |
| 通知不可能 | OFF |
| アカウント登録外 | OFF |

着信制限画面

2 各項目を設定

指定着信拒否

[番号指定]

[設定]: 指定した電話番号からの着信を拒否する/しないを設定。拒否する場合は、応答メッセージを流す/流さないを設定。

[番号リスト]: 着信を拒否する電話番号を20件まで入力

[グループ指定]

[設定]: 指定したアドレス帳のグループからの着信を拒否する/しないを設定。拒否する場合は、応答メッセージを流す/流さないを設定。

[グループリスト]: 着信を拒否するアドレス帳のグループを3件まで設定

- 番号指定で指定した電話番号が指定したグループにも含まれているときは、番号指定が優先されます。
- 着信拒否をしても、着信転送サービスの無応答転送(P.191)またはお留守番サービス(P.185)のどちらか設定されている方が優先されます。
- 履歴から指定着信拒否に登録することもできます(P.40)。

発信者非通知

発信者番号を通知していない電話からの着信を拒否する/しないを設定します。拒否する場合は、応答メッセージを流す/流さないを設定します。

公衆電話

公衆電話からの着信を拒否する / しないを設定します。

通知不可能

国際電話、アナログ電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話からの着信を拒否する / しないを設定します。

アドレス帳登録外

アドレス帳に登録された相手から、発信者番号が通知されて着信があった場合を除いて、着信を拒否する / しないを設定します。拒否する場合は、相手に応答メッセージを流す / 流さない、または簡易留守メモを起動するか設定します。

着信拒否の応答メッセージ一覧

着信拒否を設定した相手から電話がかかってくると、相手に以下の応答メッセージが流れます。

ON1：応答メッセージ有 ([指定着信拒否])

ON1：応答メッセージ1 ([発番号非通知] / [公衆電話] / [通知不可能] / [アドレス帳登録外])
「この電話番号からの電話はお受けできません。」

ON2：応答メッセージ2 ([発番号非通知])

「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」

ON2：簡易留守メモ起動 ([アドレス帳登録外])

「ただいま電話に出ることができません。ピーという発信音のあとにお名前とご用件をお話してください。」

ON2：応答メッセージ無 ([指定着信拒否])

ON3：応答メッセージなし ([アドレス帳登録外])
応答メッセージは、流れません。

着信制限をすべて解除するには

着信制限画面で **E** (全解除) [はい] を選択